

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 5 区分
【発行日】平成 28 年 10 月 20 日 (2016.10.20)

【公開番号】特開 2015-74849 (P2015-74849A)
【公開日】平成 27 年 4 月 20 日 (2015.4.20)
【年通号数】公開・登録公報 2015-026
【出願番号】特願 2013-211678 (P2013-211678)
【国際特許分類】

D 2 1 B 1/06 (2006.01)

D 0 4 H 1/60 (2006.01)

【F I】

D 2 1 B 1/06

D 0 4 H 1/60

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 9 月 6 日 (2016.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

回転部を回転させて被解繊維物を乾式解繊維処理する解繊維部を含み、
乾式解繊維処理された解繊維物の少なくとも一部を堆積させてシートを製造するシート製造装置であって、

前記回転部は、外周に複数の突部を備える回転子と、前記回転子の側部に備えられる送り羽根とを有し、

前記送り羽根は、前記回転子における前記被解繊維物の流入部側の側部に備えられ、前記回転子の回転中心の延長方向に起立する羽根部を有する、シート製造装置。

【請求項 2】

前記解繊維物の流入部は、前記回転中心の延長方向において、前記送り羽根よりも前記回転子から離れる方向に位置する、請求項 1 に記載のシート製造装置。

【請求項 3】

前記被解繊維物の流入部における流入口は、前記回転中心と垂直な方向において、前記羽根部が回転したときにできる軌跡の最外円より前記回転中心側に位置する、請求項 1 又は 2 に記載のシート製造装置。

【請求項 4】

前記回転子は、回転中心に近い側の基部と、前記基部から前記回転中心から離れる方向に突設する前記複数の突部とを有し、

前記送り羽根は、前記基部に取り付けられる、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のシート製造装置。

【請求項 5】

前記送り羽根は、前記回転中心からの大きさが、前記基部より大きく、前記突部より小さい、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のシート製造装置。

【請求項 6】

前記回転子は、前記基部と前記突部を有する回転プレートを複数枚積層し、

前記送り羽根は前記複数の回転プレートとともに固定される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載のシート製造装置。

【請求項 7】

前記回転子は開口を有し、
前記送り羽根は、前記開口を覆う、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のシート製造装置。

【請求項 8】

前記解繊部より上流側に、被裁断物を裁断する裁断部を有する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載のシート製造装置。

【請求項 9】

回転部を回転させて被解繊物を乾式解繊処理する解繊部であって、
前記回転部は、外周に複数の突部を備える回転子と、前記回転子の側部に備えられる送り羽根とを有し、
前記送り羽根は、前記回転子における前記被解繊物の流入部側の側部に備えられ、前記回転子の回転軸の延設方向に起立する羽根部を有する、解繊部。